

TOURISM SCOPE

E-book

Volume 22
2012

The Official Magazine of The Tourism Promotion Organization For Asia Pacific Cities

ISSN 1739-5089





Tourism Promotion Organization
for Asia Pacific Cities

Tourism Promotion Organization for Asia Pacific Cities

アジア太平洋都市観光振興機構(以下、TPO)は、アジア・太平洋地域の都市のネットワーク化を図り、観光産業を発展させる目的で創設された国際観光機構です。現在、11カ国70の地方自治体と、観光産業関連協会、研究機関、観光地のマーケティング機関(DMO)など、32の民間団体が会員になっており、観光産業の活性化に向けて、会員都市間の観光産業に関する情報交換や、観光商品開発、共同マーケティング事業、観光分野の教育及び人材育成事業などの活動を展開しながら、アジア・太平洋の都市観光開発に取り組んでいます。

TPOのオフィシャルマガジンは、読者数拡大および資源節約、また可読性を考え、今回の22号からE-Bookにて発行することになりました。ご購入は、TPO公式ホームページ〈www.aptpo.org〉でお申し込みいただけます。

Contents

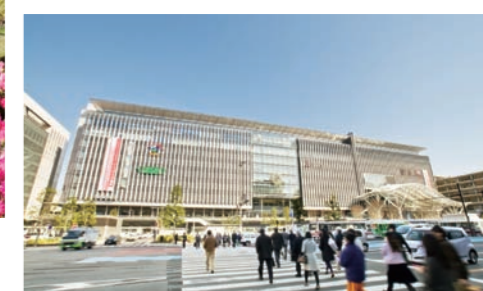
- 02 TPO FOCUS CULTURE**
観光、グルメ、ショッピングを楽しむ福岡の旅 福岡（日本）
 - 04 FESTIVAL CALENDAR**
 - 05 SPECIAL TOUR**
文化の中心都市、台中
台湾の新しい顔
 - 12 CITY TOUR**
昌原の美しい山と道
慶尚南道昌原市（韓国）
 - 16 CITY THEME TOUR**
フランス風ベトナム旅行
ホーチミン（ベトナム）
 - 20 TREND & ANALYSIS**
世界のトレイルと観光産業
 - 24 TPO NEWS**
 - 26 INTERVIEW**
マレーシア
Dato' Roshidi Bin Hashim イポー市長
-

福岡, 日本

観光、グルメ、 ショッピングを 楽しむ福岡の旅

九州北部に位置する港湾都市、福岡は、温暖な気候と穏やかな雰囲気が漂う心地のいい街だ。昔からアジアや西洋と盛んに交流し、大陸の先進文化を吸収しながらダイナミックな歴史を積み重ねてきた福岡は、今や押しも押されぬ九州きってのメトロポリスとなった。現在、歴史観光スポットだけでなく、グルメやショッピングが楽しめる街としても注目を集めている。

編集 キム・スジン 写真 <AB-ROAD> 資料室、福岡市経済観光文化局 www.yokanavi.com/kr



2階建てバスで福岡を一周!

福岡観光をするなら、今年の3月24日に運行がスタートした「福岡オープントップバス」がおすすめ。路線は、都市高速で海沿いの景色を眺めながら、ヤフードームや福岡タワーなど、福岡都心部をまわる△シーサイドももちー福岡城址コース(Aコース=ブルー)、ベイサイドエリアからJR博多シティ、櫛田神社など、歴史ある博多地区をまわる△ベイサイドー博多街なかコース(Bコース=レッド)、博多地区から福岡タワーまで、夜の福岡をまわる△福岡きらめき夜景コース(Cコース=オレンジ)の3種類。日本三大祭りの一つ、博多祇園山笠の拠点、櫛田神社へ行く場合は、Bコースの赤色バスに乗りよう。櫛田神社では、人形や提灯できらびやかに装飾された山笠を見ることが

できる。また、シーサイドももちに位置する福岡タワーへは青色バスが便利。約8,000枚のハーフミラーで覆われたタワーは、夕日と共に福岡市街地を一望するのにうってつけだ。福岡タワーを見学した後は、百道浜東夕景が望めるシーサイドももち海浜公園にも足を伸ばしてみよう。福岡オープントップバスは、旅行者はもとより福岡市民にも人気なので、利用の際は、事前予約をしておこう。空席があれば、福岡市役所1階ロビー乗車券カウンターや、バス停留所で乗車当日チケットの購入も可能。所要時間は60~90分で、料金は大人1,500円、子供750円。オープントップバス乗車券で、福岡市内のシティループバス「ぐりーん」と、福岡都心フリーエリア内の一般路線バスが乗り放題になる。

ショッピングパラダイス

博多駅から約6分の距離にある福岡きっての繁華街、天神は、大丸や三越などのデパートや各ショップが立ち並ぶショッピングエリア。地上もさることながら、約150軒のショップが400mにわたって並ぶ地下ショッピング街も見どころが豊富。このほか、180mの運河を取り囲むようにホテル、ショッピングセンター、映画館、レストランなどが建っている「キャナルシティ」も、福岡を代表するショッピングスポットだ。このダイナミックな噴水ショーや5階の「ラーメンスタジアム」は見ものなので、ぜひ足を運びたい。家電に興味があるなら、博多駅に隣接したヨドバシカメラに行ってみよう。パソコン、カメラ、電化製品、写真用品などが豊富に揃う家電量販店で、店内を見て回るだけでも十分楽しめる。一日の終わりは、天神のすぐ近くにある中洲の屋台で締めよう。色々なメニューがあるが、では、やはり名物のとんこつラーメンを食べたい。午後6~7時頃から午前3~4時頃まで営業している(店によって異なる)。



福岡オープントップバス

福岡市内を周遊する、屋根のない2階建てオープンバス。コース内のバス停であればどこでも乗り降り自由。
運行時間 A(ブルー) 9:30, 11:30, 14:00, 16:00, 18:00/ B(レッド) 10:00, 12:00, 14:30, 16:30/ C(オレンジ) 18:30
ご予約及びお問い合わせ 092-794-4434



6 June, 2012



ベトナム、ホーチミン | 6月1日~30日
サウザンフルーツフェスティバル
場所 スイティエンテマパーク

6月1日から30日までの1ヶ月間、ベトナム南部の都市、ホーチミンで開催されるフルーツフェスティバル。様々な果物の展示や、芸術公演、伝統的な民俗ゲーム大会などが行われる。祭りのハイライトは、フルーツパレードとカーニバル。期間中は、ベトナムのみならず海外の各種フルーツの木も紹介される



韓国、大邱 | 6月15日~25日
大邱国際ミュージカルフェスティバル
場所 大邱市内公演場及び常設舞台

「グローバルに飛翔するDIMF」をテーマに開催される国際ミュージカルフェスティバル。6回目を迎える今年は、公式招待作品9本、創作助成作品6本、大学生ミュージカル作品7本、自由参加作品2本の合計24本が上演され、韓国のみならず、中国、アメリカ、フランス、ロシアなど、海外の作品も鑑賞することができる。スターとのデートやミュージカルワークショップ、講演会、写真展などのイベントも開催予定



日本、大阪 | 6月14日
御田植神事
場所 住吉大社

日本各地で行われる御田植神事は、その年の稲作の始まりを告げると同時に、田んぼの神様をおまつりする行事。田植えの際に、歌を歌い、舞を舞うことが、苗に力を与えたと信じられている。住吉大社の御田植神事は、儀式を簡略化することなく、伝統にのっとりて神事を行っており、重要無形民俗文化財に指定されている。



韓国、光州 | 6月23日~7月21日
フェスティバル、オ!光州
場所 ビックホール市民文化会館、光州文化芸術会館

「フェスティバル、オ!光州」は、舞踊、演劇、バレエ、管弦楽、伝統民族音楽などの多彩な公演が繰り広げられるお祭り。ニューヨークで活躍中の、キム・ヨンスン芸術監督の「ホワイトウェブ」、中央国楽管弦楽団の「踊る管弦楽」、パーカッショングループオールの「人水火風(インスパアブ)」)、プレン演劇村の「白鳥の湖」、ノリベ・シンミョンの「いつか春の日に」など、計8作品が上演される。



インドネシア、ジャカルタ | 6~7月
ジャカルタフェア2012
場所 ジャカルタ国際ターナショナルエキスポ

ジャカルタフェアは、約1,000名のプロデューサーなどが参加し、社会、文化、経済関連の商品を展示、紹介するインドネシア最大の物産展。海外の優れた製品なども展示されるほか、有名アーティストによるライブ公演も開催される。



中国台湾、台南 | 6月2日~7月15日
砂と塩の彫刻フェスティバル
場所 七股塩山、台湾塩博物館、馬沙溝海岸

台南の西海岸にて開催される彫刻フェスティバル。カナダ、日本、中国、オランダなど、世界各国から彫刻専門家が集まり、漫画のキャラクターや動物、スポーツ選手を彫った作品や、約400mにも及ぶ巨大な塩の彫刻など、各人各様のテーマで制作した砂の彫刻作品15点と、塩の彫刻作品22点が展示される。



フィリピン、マニラ | 6月24日
マニラデー
場所 マニラ市内

マニラの市制施行記念日で、この日は市民の祝日に指定されている。441回目を迎える今年は、ライブやフードフェスティバル、コンテスト、花火大会、美術展覧会など、マニラの歴史や文化、グルメが思う存分楽しめる多彩なイベントが市内各所で開催される。



韓国、大田 | 6月2日~3日
2012金剛口ハス祭り
場所 金剛口ハス大庭園、山、湖、光公園

今年は「爽やかな自然、健康な人、幸せな都市」をテーマに開催され、ロハス分かち合いコンサートやオーガニック物産展、ロハスハッピーロードウォーキングなどのイベントが行われる。また、子供体力チャンプ選抜大会や禅師体験、1泊2日のキャンプなども開催されるので、家族で訪れたい。

7 July, 2012



マレーシア、コタバル | 7月21日~8月18日
コタバルラマダンフェスティバル
場所 スルタン・モハマド4世スタジアム

コタバルラマダンフェスティバルは、ムスリムの宗教行事。フェスティバル期間中、ムスリムは日の出から日没まで断食を行わなければならないが、日没後からは飲食ができるため、様々なマレーシアの料理が無料で提供される。ムスリムでない一般市民も祭りに参加できる。



日本、福岡 | 7月1日~15日
博多祇園山笠
場所 櫛田神社、福岡市内

博多の夏は博多山笠からはじまるといっても過言ではない。鎌倉時代、疫病退散を祈願し、神輿に乗って村を清めて回ったのがその始まりだといわれている。電線などの障害物により、山笠の高さはかつてより低くなったが、それでも総重量は1トンにも達する。祭りのクライマックスは、山笠を担いだ男性たちが櫛田神社から須崎町の廻り止めまで約5kmのコースを駆ける追い山笠だ。力強い声援と共に、町全体が興奮に包まれた光景は圧巻。



中国、上海 | 7月26日~29日
チャイナジョイ2012
場所 上海新国際博覧センター

中国最大のゲームショーで、10回目を迎える今年のテーマは「十進数(十・位)・新紀元」。中国の様々なゲームを見てまわることができるほか、実際に体験することも可能。中国ゲームビジネス会議、ゲーム開発者会議、ゲームアウトソーシング会議、コスプレカーニバルなどのイベントも行われる。



韓国、江陵 | 7月26日~8月7日
鏡浦ヨルムパダ(夏の海)芸術祭
場所 鏡浦海水浴場

鏡浦ヨルムパダ(夏の海)芸術祭は、避暑地として鏡浦海水浴場を訪れる観光客と市民のためのイベントで、毎年開催されている。期間中は、芸術文化団体の演劇や舞踊、音楽、演奏、民俗公演、美術展覧会のほか、その場で参加できる「ビーチのど自慢」も行われる。



マレーシア、イポー | 7月1日
イポーインターナショナルラン2012
場所 イポー市内

第17回イポーインターナショナルランが開催される。年齢、性別により、12のカテゴリーのコースがあり、今年は新たに「ファンラン(Fun Run)」コースも加わった。上位入賞者への、1600個のメダルと合計9万6750リンギットの賞金等が予定されている。国内外から1万3000名が参加する予定である。



インドネシア、スラバヤ | 7月7日~11日
クロスカルチャーフェスティバル
場所 スラバヤ市役所及び市内

今年で第17回目を迎える国際マラソン大会。年齢や性別によって分けられている既存の12コースに加え、今年は新たに「ファンラン(Fun Run)」コースも開設された。上位入賞者にはメダルや賞金の授与もあり、今年は1600個のメダルと9万6750リンギットの賞金が用意されている。国内外から1万3000名が参加する予定。

8 August, 2012



韓国、釜山 | 8月2日~5日
2012釜山国際ミュージックフェスティバル
場所 映画の殿堂

世界の有名マジシャンや国内のプロアママジシャンが一堂に会するマジックフェスティバル。7回目を迎える今年は、韓国、アメリカ、スウェーデン、日本、イタリアなどから招聘されたマジシャンによる華麗なマジックショーが開催されるほか、マジック大会本選ならび決戦、ナイトガラショー、スタンディングマジックショー、マジシャンファンサイン会なども行われる。



日本、熊本 | 8月
火の国まつり
場所 熊本市内

1978年から開催されている熊本の祭り。最終日は、約5000人の参加者が熊本の民謡「おてもやん」を歌いながら踊る、おてもやん総踊りが開催される。歌も踊りも簡単に覚えられるので、市民の列に入って一緒に踊ってみよう。



韓国、春川 | 8月23日~28日
2012春川タッカルビマックス祭り
場所 松岩スポーツタウン

春川タッカルビマックス祭りは、韓国を代表するタッカルビ(豚骨ラーメン)をテーマにした祭り。期間中は、タッカルビのコンテストや、タッカルビの食べ比べ大会などが行われる。また、タッカルビの歴史や文化を学ぶための展示や、タッカルビの作り方を学ぶワークショップなども開催される。



中国、青島 | 8月11日~26日
青島国際ビール祭り
場所 天泰スタジアム、青島市内

中国の青島ビールをはじめ、ドイツのベックス(Beck's)や日本のアサヒ(Asahi)、デンマークのカールスバーグ(Carlsberg)、シンガポールのタイガー(Tiger)、アメリカのパドワイザー(Budweiser)など、世界の様々なビールが味わえるフェスティバル。毎年8月の第2土曜日から2週にわたって開催され、オープニングパレードやビール飲み大会をはじめとする各種イベントが行われる。期間中は会場のおちこちから、中国語で乾杯を意味する「カンペイ」の声が聞こえてくる。



中国台湾、台南 | 8月4日~26日
台南七夕フェスティバル(バレンタインカーニバル)レインラプシティ
場所 台南市内

ラプシティと名付けられた本イベントは、台湾風にアレンジされたバレンタインデー(台湾の七夕)を祝う文化フェスティバルだ。期間中、愛の街と化した台南市は、アートパレード、ストリートパフォーマンス、パーティー、キュービッドミュージックコンサートなどが開催される。

文化の中心都市、台中

台湾の新しい顔

今、台中が熱い！メトロポリスの台北、水や山といった自然のスペクタクルを満喫できる花蓮に続く、注目の都市、台中は、日々新しいものを取り入れながら変容している街だ。音楽、美術、公演など、文化の先端が集結した台湾の新しい顔、台中を訪れた。

編集 チョン・ジェヒョク 写真 <AB-ROAD> 資料室





チェリ(Andrea Bocelli)などが台中で公演を行った。我々にはまだなじみの薄い台中だが、東アジアの文化の中心地として、日々発展し続けている都市だ。

台中は「文化」をテーマにした旅行をするにふさわしい場所だ。長らく「台湾の文化都市」と呼ばれてきただけあり、博物館や寺院、ギャラリーなど、街中には文化が満喫できるスポットが数多く存在する。中でも、ダリイールドストリート(DaliYi Old Street)にある清国時代の建物は有名で、その赤レンガと独特のアーチ型をした屋根からは、大陸文化の痕跡を窺い知ることができる。また、農耕文化が発達した台中は、農耕に関する歴史スポットも多い。ワンホ寺院(Wanho Temple)があった場所として知られるリトウシエンストリート(Litoutien St)には、農機具ショップがずらりと並び、台湾の農耕文化を垣間見ることができる。このほか、ぜひ訪れたい場所に、台湾の先住民族であるアミ族(Amis)、タオ族(Thao)、ルカイ族(Rukai)など、9部族の文化に触れながら、台湾の原型について学習することができる九族文化村がある。行政区域上は南投県に属するが、台中からも近く、アクセスがいいので、ぜひ訪れてみよう。

文化、歴史、芸術の力

台中は、やや左に偏ってはいるものの、文字通り、台湾の中心に位置する都市だ。人口は260万人で、台北、高雄に次ぐ第3の都市として、多方面で重要な役割を果たしている。2010年、台中県との統合により、(ある種の)メトロポリタンになってからは、シンガポールの3倍、香港の2倍と、国際的な面積規模を誇っている。また、統合前は内陸部だった台中だが、西部が南シナ海沿いまで広がったことで、市の観光地にビーチも加わった。

自然資源や社会全般のインフラ、技術資源、文化資源なども豊富な台中市は、「文化のステージを作ろう、ショーは経済が牽引していく(Build a Stage with Culture, Let Economics Lead the Show)」とのスローガンの下、都市発展計画を打ち立てた。都市の資産は、強固な経済を土台に繰り広げられる文化活動によってこそ完成する、との意味であり、これまでに、チェリストのヨヨマ(Yo-Yo Ma)、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団(Vienna Philharmonic Orchestra)、世界3大テノールであるルチアーノ・パヴァロッティ(Luciano Pavarotti)、アンドレア・ボ



Must 10 in Taichung

台中マスト10

タカダイ 多采多藝

精明1街に位置する高級アンティークショップ。古風ながらもセンスのいい照明や時計、絵画、彫像などが並ぶ。ほとんどがヨーロッパからの輸入物。

電話 886-4-2320-7567 営業時間 12:00~22:30



Shopping



Shopping

リーチュウ、スダオユアン 日出、修道院

中世の修道院を思わせるインテリアが印象的なケーキ屋さん。チーズが中世ヨーロッパの修道院で作られていたことに着目して、このインテリアにしたのだとか。店の入り口に置かれた教会のイスに、サタンと修道士が並んで座っているのもユニーク。プレゼント用のケーキはかわいくラッピングしてくれる。

電話 886-4-2328-9410 営業時間 12:00~22:30

価格 パイナップルケーキ NT120~600、CDケースデザートケーキ NT90~120

チュンスウエタン 春水堂

タピオカミルクティー発祥地として地元客はもとより観光客にもよく知られた有名店。まるでパールのような歯ごたえあるタピオカがたっぷり入ったミルクティーは絶品。ちなみにタピオカミルクティーは台湾では「珍珠奶茶(チェンジューナイチャー)」という。

電話 886-4-2259-2567 営業時間 08:30~23:30

価格 珍珠奶茶NT55、アイ스티ーNT45~70、フルーツティーNT55~100、ラテNT65~75



Food



Food

景聖ホテルレストラン 景聖樓飯店

日月潭(リーユエタン: 南投県魚池郷に位置する湖)で取れる台湾の珍味、總統魚(蒋介石總統が好んだことからこの名が付いたといわれている)が味わえるレストラン。白身魚で身が柔らかく食べやすいのでぜひご賞味を。店内はガラス張りになっていて、美しい日月潭の景色が一望できる。

電話 886-4-9285-5366 価格 總統魚1尾 NT900~1000
ホームページ www.chingsheng.com.tw



Shopping

太陽餅

台中名物、太陽餅は、何層にも重ねたパイ皮のような生地の中に、はちみつ、メープルシロップ、黒砂糖などが入った焼き菓子。ギフトセットは低価格から値の張るものまで種類が豊富。

価格 詰め合わせギフトセット NT 100~800

ファティーズカフェ Fatty's Café

本格イタリア家庭料理レストラン。看板からしてイタリアの雰囲気漂っている。ピザは、注文を受けてから生地を練り、石窯で焼き上げるため、香ばしくサクサクした触感が楽しめる。パスタは4種類の麺から選ぶことができる。前菜やサラダも美味。

電話 886-4-2328-0698 営業時間 11:30~23:00

価格 ピザ NT300~390、パスタ NT310~350 ホームページ www.fattys.com.tw



Food



Hotel

Hotel National Taichung 全國大飯店

国立自然科学博物館に隣接したツインビル式のホテル。1971年に建てられたが、客室やロビーなどは5つ星ホテル並みの高級さが漂う。A棟とB棟は4階でつながっており、朝食はB棟1階のガーデンカフェで楽しめる。

電話 886-4-2326-2288 ホームページ www.hotel-national.com.tw

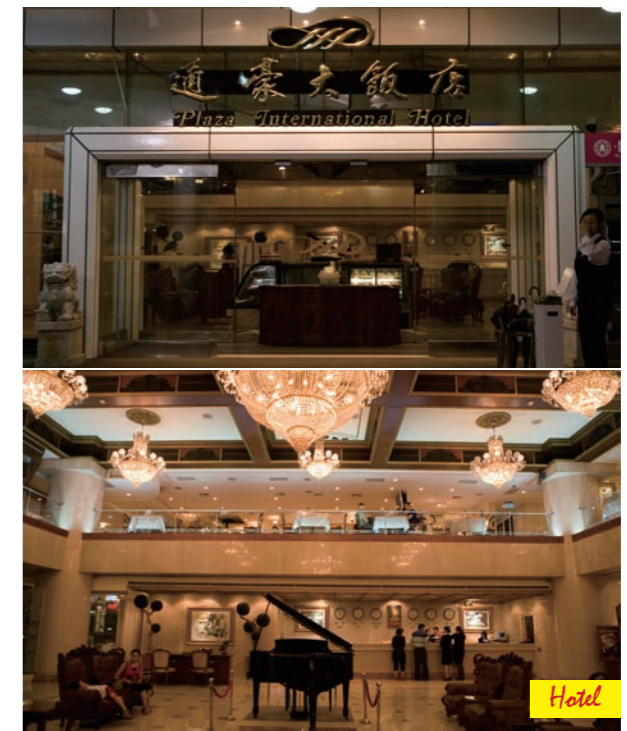
The Splendor 日華金典酒店

外国人宿泊客に人気の5つ星のホテル。宿泊客のプライバシーを守るために、ロビーは12階に位置している。台湾では珍しくウェルカムドリンクなどのサービスがあるほか、スポーツジム、サウナ、エアロビクスルーム、デイリー新聞配達サービスなどが無料で利用できる。SOGOデパートがすぐ前があるので、ショッピングにも便利。

電話 886-4-2328-8000 ホームページ www.thesplendor-tc.com



Hotel



Hotel

Plaza International Hotel 通豪大飯店

団体観光客向けの4つ星ホテル。優雅で贅沢なインテリアなので、観光にもビジネスにもおすすめ。シングルルームには、カップルのためにキングサイズのベッドが用意されている。ホテルの6階には、ゴルフのパティンニンググリーンと子供のプレイルームがある。

電話 886-4-2295-6789
ホームページ www.taichung-plaza.com

台湾観光局が運営する「ツアーバス」

北・中・南・東部地域を網羅する全30種類のツアーが用意されている。半日、1日、2日コースなどがあるので、個人旅行者の移動手段としてや、中国語ができない旅行者の観光におすすめ。全ツアー完全予約制。料金にはガイドへのチップ、保険などが含まれているが、食事や入場料は含まれていない場合もあるので、予めよく確認しておこう。

ホームページ www.taiwantourbus.com.tw



Tour

慶尚南道昌原市

昌原の美しい山と道

ソウルからKTX(高速列車)で2時間40分の距離にある、慶尚南道昌原市。LG、GMコリアシボレー、ポスコ特殊鋼、斗山重工業、STX海洋造船などがあり、工業都市として名を馳せているが、一方で、市営レンタサイクルシステム「ヌビジャ」を運営していたり、19の自転車旅行コース、8つの登山コース、6つのハイキングコースがあったりと、自然が堪能できる施設もたくさん保有している。人と自然が共存する生態都市昌原で、ハイキングを満喫した。

編集 キム・スジン 写真 チ・ソンジョン(JISスタジオ)
取材協力 昌原市観光振興課 www.changwon.go.kr



鳳岩水源池トウルレギル

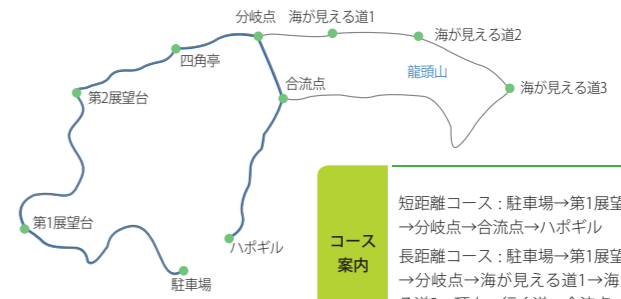
鳳岩水源池は、日本の植民地であった1828年、馬山一帯に生活用水と工業用水を供給するために作られたもの。馬山の自由貿易地区第3工区の間にある小道に入り、5分ほど歩くと、工業都市とは思えない静かな森道に出る。その森道を歩いていくと堤防につきあたり、ここをのぼると、きれいな水源地にたどり着く。水源地の周りにはトウルレギルという約1.5kmの散策路があり、鳳水亭などの憩いの場やベンチも整備されている。朝晩の温度差が激しい春や秋には、この辺り一帯に霧が立ちこめ、幻想的な風景を満喫することもできる。もう少し散策をしたい人は、ウエルビーイング広場から八龍山に向かう登山路がおすすめ。



コース案内	バス停(出発)→堤防→水源池トウルレギル(ソルヘ橋→鳳水亭→ウォルミョン橋→ウエルビーイング広場→ウンホ橋→スマン橋)→菜水場
総距離	約4.5km
所要時	約2時間

猪島ビーチロード

連陸橋の開通によりアクセスが便利になった島、猪島。その猪島にあるビーチロードは、文字通り、青い海を眺めながら歩ける海岸道だ。松の木が茂った小道なので、さほど海に向かって開かれている感じはしないが、夏は強い日差しから逃れることができるのはいい。曲がりくねった海岸線に沿って、気軽に楽しめる歩道だが、四角亭から分岐点までや、'チェサムパダクギョンギル(海が見える道3)'から'チョンサンカンギル(頂上へ行く道)'まではやや急傾斜なので、それなりのペース配分が必要だ。分岐点では、短距離コースか長距離コースを選ぶことができるので、その日のコンディションに合わせてコースを選ぼう。



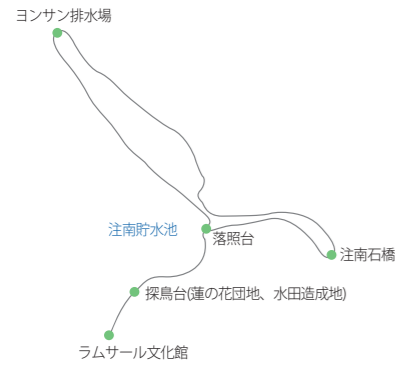
コース案内	短距離コース：駐車場→第1展望台→第2展望台→四角亭→分岐点→合流点→ハポギル 長距離コース：駐車場→第1展望台→第2展望台→四角亭→分岐点→海が見える道1→海が見える道2→海が見える道3→頂上へ行く道→合流点→ハポギル
総距離	短距離コース：4.3km、長距離コース：6.6km
所要時	短距離コース：約1時間10分、長距離コース：約2時間50分



ここにも立ち寄ってみよう!



海洋ドラマセット
韓国ドラマファンならおなじみの「王女の男」、「武士ベク・ドンソ」、「鉄の王 キム・スロ」、「夜叉」、「近肖古王」、「チャクベ〜相棒〜」、「階伯(ケベク)」など、数多くの作品がここで収録された。敷地内には、巧妙に再現された古代伽倻時代の冶鉄場、船着場、市場、馬小屋、などの建物が25軒ある。ドラマ収録時、観覧が制限される場合があるので、事前に電話で確認をしよう。住所：慶尚南道昌原市馬山合浦区龜山面石谷里770番地
電話番号 055-248-3711 営業時間 夏季09:00~18:00、冬季09:00~17:00



注南貯水池探訪トウルレギル

注南貯水池は、毎年11月から3月初旬にかけて、数十種類の渡り鳥が飛来してくることで有名な場所。また、夏にはカワセミやダイサギ、アマサギ、サギ、ウグイス、オオヨシキリなども鑑賞できるため、季節問わず、多くの旅行者でにぎわう。貯水池には、「第10回ラムサール条約」の昌原開催を記念するために作られたラムサール文化館を出発点として、生態学習館や、木製デッキで作られた堤防に沿って作られた散策路・トウルレギルがある。毎年7、8月は、蓮の花をはじめとする水生植物が満開になるので、散策もさらに楽しい。ヨンスン排水場からは畦道となっているので、青い麦や稲を鑑賞しながらゆっくりと歩きたい。

コース案内	ラムサール文化館→探鳥台(蓮の花団地、水田造成地)→注南貯水池→落照台→ヨンスン排水場→注南水門→注南石橋→落照台→ラムサール文化館
総距離	約7.1km
所要時	約2時間

鎮海ドリームパーク

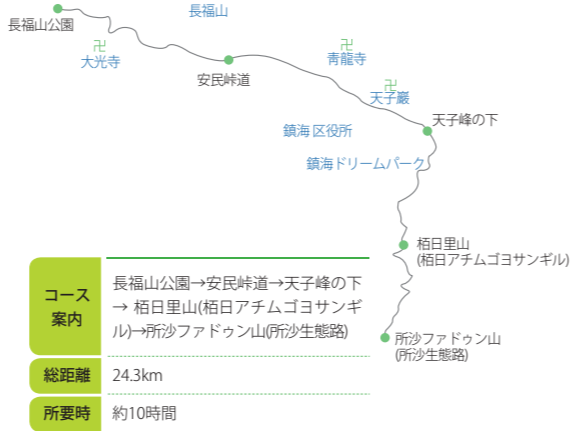
鎮海ドリームロードへ行くなら、ぜひ立ち寄りたいのが鎮海ドリームパーク。延べ面積が150万㎡にもおよぶ森では、様々な動植物が観察できる鎮海湾生態の森や、木について学習体験できる木材文化体験場、鉱石ゴルフ憩いの場、青少年修練院などがある。中でも、おすすめは鎮海湾生態の森に完備された室内森林浴場。ヒノキと松の香りに包まれて、リフレッシュできること間違いなしなので、ぜひ利用してみよう。このほか、森の解説体験、ヒノキ石鹸作り、天然染色、木工芸など、観覧客が参加できる様々なプログラムが用意されている。プログラムスケジュールはホームページで確認を。

ホームページ www.jinhaedreampark.kr



鎮海ドリームロード

鎮海ドリームロードは、長福ハナルマル道、天子峰へオルム道、栢日アチムゴヨ山道、所沙生態路の4つのコースからなる散策路だ。距離は26.4kmと長いので、時間が限られた旅行者には、長福ハナルマル道から、安民峠道を通り、天子峰へオルム道まで行くコースがおすすめ。鎮海郡が総力をあげて整備した道だけあり、歩きやすく、眺めも良い。ハナルマル道は鎮海沖が目の前に広がり、壮観。へオルム道の途中には、海軍テーマ公園、遊撃場体験施設、ベンチ、お手洗いなどがあるので、休憩しながら歩こう。

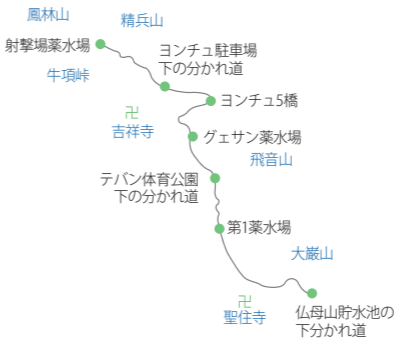


コース案内	長福山公園→安民峠道→天子峰の下→栢日里山(栢日アチムゴヨ山道)→所沙ファドゥン山(所沙生態路)
総距離	24.3km
所要時	約10時間

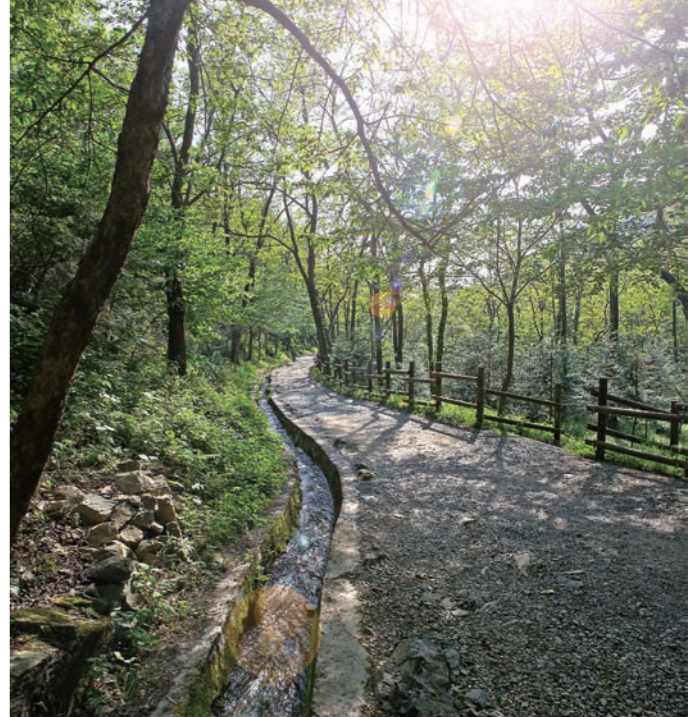


森の中の散策路

こちらのコースは、昌原市をぐるりと囲んでいる精兵山、飛音山、大巖山を横切るように作られており、他に比べると平坦な道が多く、歩きやすい。道中は、ヒノキ林や松林が生い茂っているため、森林浴が楽しめるほか、薬水場もある。下山する際、どのコースを選択しても市内までたどり着けるが、タクシーがつかまえずらく、昌原中央自動車にも近い竜秋駐車場方面へ下っていくことをおすすめする。



コース案内	射撃場薬水場→ヨンチュ駐車場下の分かれ道→ヨンチュ5橋→ゲサン薬水場→テバン体育公園下の分かれ道→第1薬水場→仏母山貯水池の下分かれ道
総距離	16km
所要時	約4時間30分



舞鶴山トウルレギル

韓国100大名山に数えられる馬山郡の舞鶴山は、空に舞い上がる鶴に似ていることからその名が付いたと言われている。山の周辺に設けられた散策路、トウルレギルは、舞鶴山の登山道へとつながっており、歩いているといつのまにか登山道に入っていることもあるため、道中の案内標識で、現在地を把握しよう。光明庵から奉国寺までの道は、馬山区と馬山沖の合浦湾が一望できる最高の展望コース! 天気良ければ、昌原市のランドマークである馬昌大橋や石島なども見える。舞鶴山トウルレギルには、他のトウルレギル同様、ヒノキの森を通るので、フィトンチッド(植物から発散される化学物質で、リラックス効果があるほか、血行促進や新陳代謝アップが期待できる)をたっぷり吸収しながら歩きたい。



コース案内	バンパツ峠→マンナル公園→琺月滝→書院谷→光明庵→奉国寺→斗尺泉→クスルゴル沼溜池→中里駅三叉路
総距離	21km
所要時	約6時間

昌原市の観光案内

- 概要** 2010年7月、昌原市が馬山市と鎮海市を吸収合併し、2010年7月に統合昌原市として発足。統合後、市には宜昌區、馬山會原區、馬山合浦區、城山区、鎮海區の5區が設けられた。
- 交通**
- 鉄道** KTX-ソウル駅↔馬山駅、昌原駅、昌原中央駅
セマウル号、ムグンファ号 - ソウル駅↔馬山駅、昌原駅、昌原中央駅、鎮海駅、中里駅
- バス** ソウル東ソウルターミナル↔昌原総合バスターミナル (9:00~17:30、1日4回) / 馬山ターミナル (7:30~22:00、1日11回)
ソウル高速バスターミナル↔昌原総合バスターミナル (06:10~00:30、1日37回) / 馬山ターミナル (06:05~01:00、1日45回)
- 飛行機** 金海國際空港から鎮海 (6:35~18:20、1日5回) / 馬山、昌原 (7:00~21:50、20~25分間隔) 行きの空港リムジンバスを利用

市営レンタサイクルシステム「ヌビジャ」



昌原市内には自転車ターミナル(レンタサイクルと返却ができる場所)が計224ヶ所ある。自転車をレンタルする場合は、自転車ターミナルのキオスクで1日券(価格:1000W)の購入が必要。App Storeやアンドロイドマーケットで「Smart Nubija」を検索し、自転車ターミナルの場所や、返却、レンタル、自転車の走行に関する記録やルートが把握できる無料アプリケーションをダウンロードしておくべし。お問い合わせ 1577-2114、<http://nubija.changwon.go.kr>



歴史と文化からみたホーチミン

フランス風ベトナム旅行

‘アジアのパリ’との異名を持つ、ベトナムのホーチミンは、フランス植民地時代の建物が残るためか、アジアでは味わえない独特の雰囲気漂っている。ホーチミンで、史跡を辿る旅をしながら、この街の素顔に迫った。

編集 チョン・ジェヒョク 写真 <AB-ROAD>資料室



文化は、歴史の裏側といわれることがあるが、ベトナムのホーチミンをみてみると、時としてそれは歴史の代価ともいえるのではないだろうか、そう思うことがある。戦争と侵略、略奪と殺戮の痛みの後に残るのは、遺産という名の傷跡だ。苦痛だった時間はやがて歴史の勲章となり、遺物はいつのまにか後世の教材になる。200年以上もの間、フランスの植民地だった都市であり、共産主義と資本主義が熾烈な戦いを繰り広げた街、ホーチミン。この街にとって文化は歴史となり、歴史は文化となった。

東南アジアへの旅が人気を博し、ベトナムのフォー（麺料理）が流行して以来、ホーチミンは、ベトナム最大の都市として、また、南国の雰囲気漂う観光地として紹介されることが多い。しかし、ミュージカル<ミスサイゴン>や、トラン・アン・ユン監督の映画に描かれているように、ホーチミンは別れの情緒、孤独、懐かしさが濃厚に漂う街であるように思う。中国とフランスの建築様式を融合して建てられた歴史博物館(Bao Tang Lich Su)、エッフェル塔を設計したギュスターヴ・エッフェルが建てた中央郵便局(Central Post Office)など、観光名所は華やかながらもどこか切ない。東洋の切なさが絡まったヨーロッパ様式の建物は、憂愁の色を醸しだし、のどかで幸せな光景が広がる公園からさえも、その色を感じずにはいられない。ホーチミンの街を歩いていると、物寂しさや孤独の楽しさをつい求めてしまう。でも、だからこそ、この街は魅力的なのだ。

ホーチミンはベトナムきっての大都市だが、遺跡や名所、レストランやカフェが街の中心に集まっているため、少しハードなスケジュールを組めば、1日でまわることができる。また、自転車やシクロをレンタルすれば、郊外への旅も可能だ。早起きして、気の向くままに観光した後、夕方の繁華街を訪れるのもいい。ぎっしりと組まれたスケジュール通りに動くより、こうした気ままな旅のほうがきっと楽しいはずだ。



僕はまず、歴史博物館から旅をスタートした。遺物が時代別に約5000点展示されているこの博物館では、ベトナムの伝統と歴史、そして文化の発展史を垣間見ることができる。東洋と西洋の建築様式が融合した建物の外観は独特で美しく、建物に囲まれた小さな中庭もまた素晴らしく絵になる風景だ。

博物館をあとにして、次にフランス植民地時代の記録をたどって訪れたのは、ノートルダム大聖堂(Notre-Dame Cathedral)。パリのノートルダムと同じ名前のこは、1880年にフランス人が建てた教会だ。二つの尖った塔、大聖堂の前に立っている聖母マリア像、アーチやバラの窓などが設えられたレンガ造りの建物は、すべての建材物をフランスから空輸したというだけあって、華やかさそのもの。この新ロマネスク様式の建物のすぐ隣には、もうひとつの壮大な建物が並ぶ。ギュスターヴ・エッフェルの作品、中央郵便局(Central Post Office)だ。フランス式に建てられたこの建物は、ベトナム最大の郵便局として、その美しさを誇っている。円形のアーチで大きく区画された内部では、ホーチミン記念切手やはがきが購入できる。

過去は現在の下絵なのだろうか。辛い記憶の歴史も屈辱の歴史も、それはそれなりに価値があるのかもしれない。ホーチミンの街を歩きながら、過去に出会い、そしてフランスの遺産に出会った。アジアのパリ、サイゴンの哀愁が積もった街、ホーチミン。ここはもう悲しい記憶だけに染まった街ではない。なぜなら、痛みを抱いた未来は、過去を忘れた現在よりも貴重で美しく、歴史と文化が積み積み築き上げた今日があるからだ。アイロニカルに幸せな街、ホーチミン。この街は、独り寂しく孤独に駆られて時を送り、成長してきた。ホーチミンが元気な街でよかった、心からそう思った。ミスサイゴン、フォーエバー、ホーチミン。



Ho Chi Minh 過去と現在が共存する街

ベトナム最大の都市、ホーチミン。強い日ざしがフランス風の白い建物を照りつける午後、都心の公園は、昼下がりを楽しむ市民でにぎわいをみせる。スクーターのクラクションは24時間鳴り響き、新しく建てられた高層ビルの谷間を、美しくアオザイを着飾った女性たちが、微笑みながら通り過ぎる。異国情緒と日常という、かけ離れたイメージが共存する魅力的な街、ホーチミンの見どころを紹介しよう。



ホーチミン市内の観光スポットは、都心に集まっているので、観光は1日あれば十分。ただし、歩いて回るのは大変なので、自転車やシクロを利用するのがおすすめ。



tip ● 真夏にはとりあえずビール!

蒸し暑いベトナムを旅していて、ビールが飲みたくなったら、ぜひその地域で売られているローカルビールを飲んでみよう。海外でも売れ筋のV/V(333)ビールや、ハノイビール、フエビール、サイゴンビール、ビアラレー(ホイアン地域限定)、生ビールのピアホイなど、種類が豊富で、味はそれぞれ微妙に異なる。ローカルビールの値段は、高級レストランやクラブだと3万5000~5万ドンほど、ホイアンの文化遺産区域のカフェでは約1万5000ドン、ニャチャン海岸のレストランでは約1万2000ドンほど。コンビニや地元の人たちが利用する店では、さらにリーズナブルに楽しむことができる。

1日ツアー

10:00 歴史博物館 Bao Tang Lich Su⁰¹
ベトナム文化と歴史が一目でわかる・中国とフランスの建築様式がミックスされた外観が素晴らしい、ベトナムきっての人気観光スポット。遺物5000点が時代別に展示されており、ベトナムの伝統と歴史を一度に知ることができる。

11:00 中央郵便局 Central Post Office⁰²
ベトナム最大の郵便局・ノートルダム大聖堂の右側に位置した、ベトナム最大の郵便局。エッフェル塔を設計した、ギュスターブエッフェルの傑作。フランス風の壮麗な外観も素晴らしいが、円形のアーチで区画された内観も見ものなので、ぜひ入館しよう。ホーチミンの巨大な写真が掛った内部では、切手や葉書が購入できるほか、郵便と国際電話のサービスも受けられる。

11:30 ノートルダム聖堂 Notre-Dame Cathedral⁰³
フランス様式の美しい聖堂・中央郵便局のすぐ隣にあるバジリカは、1862年から1880年にかけて、フランスによって建てられた新ロマネスク様式の華麗な聖堂。資材はすべてフランスから取り寄せられおり、二つの尖塔、聖堂前の聖母マリア像、アーチ、バラ窓などはどれも繊細に作りあげられている。

12:00 統一会堂(旧大統領官邸) Reunification Palace⁰⁴
ベトナム独立の歴史的な場所・南ベトナム政権時代に大統領官邸として使われ、ベトナム戦争中の1975年4月30日、ベトナム共和国政府が降伏した歴史的な場所。現在もここで政府の重要な会議や行事が催される。ベトナム戦争当時、作戦室として使われた地下室は是非見ておきたい。

電話 08-829-4117 開館時間 07:30~11:00, 13:00~16:00 料金 1万5000ドン

13:00 フォーホア Pho Hoa⁰⁵
これが本物のベトナムフォー・地元の人たちに人気のフォー専門店といえば、パスツール街にあるフォーホア。コクがあるのにあっさりした味わいのスープは、一口飲んだら忘れられない旨さ。テーブルの上に置かれた揚げパンをつけて食べてもおいしいが、追加料金が発生するのでご注意ください! 住所 260C Pasteur Q.3 TP. Ho Chi Minh 電話 08-8296-7943 営業時間 05:30~24:00 料金 4万ドン~

ホーチミン



More! 露店の屋台を楽しむ
ベトナム市場の店が開ると、市場周辺はフォーをはじめ、シーフード鍋や各種揚げ物など、多彩なベトナム料理の屋台が店を開き、街は屋台村さながらのにぎわいをみせるので、地元客に交わって、ぜひ楽しい時間を過ごしてみよう。旅のいい思い出になること間違いなし!



tip ● ベトナムのコーヒーは美味しい
カフェで一息つく時に、ぜひ注文したいのが「カフェ・シュア・ダ(Ca Phe Sua Da)」。「カフェ・シュア・ダ」は、濃いブラックコーヒーとコンデンスミルクを混ぜてつくった、ベトナム式の甘いアイスコーヒーのこと。値段は街中では6000ドンほどだが、リゾートでは2万ドンほどすることも。コーヒーの生産地としては世界2位を誇るベトナムのコーヒーをぜひ味わってみよう!ベトナム旅行のお土産には、インスタントミックスコーヒーのG7が人気。



14:00 戦争証跡博物館⁰⁶
戦争の惨状を実感する・ホーチミンに来たら必ず訪れたい博物館。ベトナム戦争当時の惨状を撮影した写真や、数々の資料が展示されており、戦争の悲惨さや残酷さが生々しく伝わってくる。戦争当時、政治犯を収容した非人道的な刑務所も再現されている。

住所 28 Vo Van, in District 3, Ho Chi Minh City 電話 08-930-6325 開館時間 07:30~11:45, 13:30~17:00 料金 1万5000ドン

15:00 ティエンハウ廟 Chu Ba Thien Hau⁰⁷
古風な中国寺院・ホーチミンのチャイナタウン、チョロン(Cho Lon)に位置する中国のお寺。19世紀初頭、広東中国人会によって建てられたもので、航海安全の守り神「ティエンハウ(天后聖母)」が祀られている。信徒たちが祈りを捧げるために吊した線香が、ゆっくりと煙をくゆらす光景が印象的。開館時間 06:30~17:30

16:00 ベンタイン市場 Cho Ben Tanh⁰⁸
ホーチミンにある大規模市場・靴、Tシャツ、干物、食料、家電、アクセサリ及び記念品などを扱う約4000軒の店がひしめく屋内卸売市場。観光客にとっては、手ごろな値段でお土産が購入できる最高のショッピングスポットだ。市場のあちこちで客引きする店員と観光客が値段交渉をしている光景がみられる。気に入ったものが見つかったら、店員が提示した値段の6~7割を目安に交渉してみよう。観光に疲れたら、街のあちこちにあるドリンク屋でベトナム飲料を飲んでみるのもいい。

営業時間 07:00~17:30 行き方 レックスホテルから 南西方向に約 700メートル

17:30 バインセオ Banh Xeo(Vietnamese Pan Cake)⁰⁹
ベトナム式のお好み焼きはいかが?・ホーチミンでの夕食には、バインセオがおすすめ。米粉と、刻み肉、もやし、海老などの具材を混ぜて作った生地を、かりっと焼き上げたベトナム風お好み焼きだ。人気フードなので、夕方を過ぎると売り切れることも。

住所 Quan 46A Dinh Cong Trang - Q1 電話 08-3824-1110 営業時間 10:00~22:00

18:30 レ・ロイ&ドンカイ街 Le Loi & Dong Khoi¹⁰
ホーチミンきっての繁華街・ホーチミンの賑わいをみせるレ・ロイ街には、高級ホテルやショッピングセンター、高層ビルなどが立ち並んでおり、観光客でいつも込み合っている。ドンカイ街には、ベトナムスタイルのアンティーク商品を販売するショップが集まっており、買い物客に人気。

19:30 ケム・バクダン Kem Bach Dang¹¹
ボリューム満点のアイスクリーム店・市民劇場から10分の距離にあるアイスクリーム店。ココナッツの殻に盛り付けられる旬のフルーツやココナッツアイスクリームはボリューム満点で美味。

住所 28 le Loi Q.1 Ho Chi Minh 電話 08-829-2707 営業時間 09:00~24:00



世界のトレイルと観光産業

健康や環境問題への関心が高まり、世界各国でウォーキングブームが巻き起こっている昨今、自然を破壊することなく造成でき、文化と歴史が楽しめる「トレイル」の開発に乗り出す国が増えている。これは、ウォーキングが運動や趣味の領域を超え、観光産業のトレンドになっていることの表れと見ていいだろう。新たなトラベルカルチャーを提案している昨今のウォーキングブームと、世界のトレイルにおける現況と展望についてみてみることにしよう。

編集 キム・スジンB



トレイル開発の背景

トレイルとは、多くの人が旅などに利用してきた道のことを指す。田舎や人里離れた村の道、観光客を誘致するために人工的に作られた道路、ハイキングコース、サイクリングコースなど、レジャーに利用される道はすべてトレイルに属する。

環境汚染や現代人のストレスといった社会問題が浮き彫りになる中、人々の環境問題と健康への関心は高まり、さほど費用がかからず体と地球にやさしいウォーキングのブームが巻き起こった。昨今は、エコツアーとウェルビーイングが同時に実現できるトレイルに注目が集まっており、現在、各国の政府や民間団体を中心にその開発が始まっている。

日本では、約4千万人もの人々が日頃からウォーキングに親しんでおり、一人あたりの歩行距離は1日平均約6kmにのぼるといわれている。2004年には、歴史の道や景勝の道など、北海道から沖縄まで、それぞれ特徴をもった500コースを厳選した「美しい日本の歩きたくなるみち500選」が選定され、政府による助成のもと、道や里程標の整備が行われた。

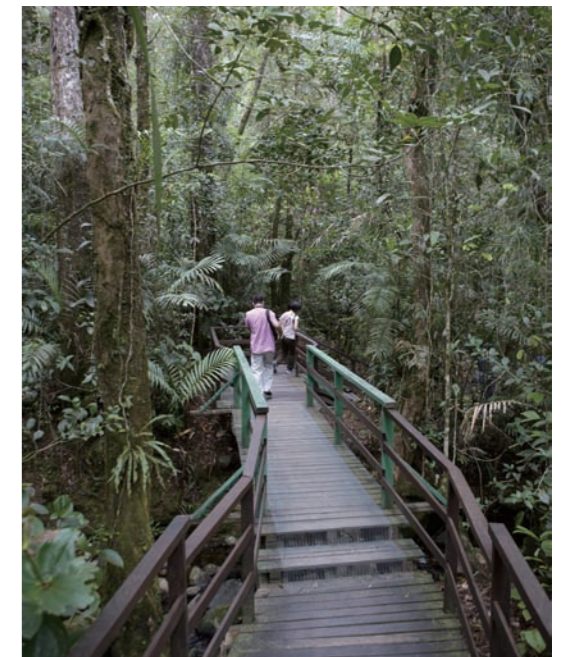
車社会のアメリカでも、ウォーキング人口は高く、世界3大トレイルに挙げられるジョン・ミューア・トレイルをはじめ、広大な自然環境を生かした様々なトレイル開発が行われている。また、アメリカでは、ウォーキングをスポーツやレジャーとしてだけでなく、肥満や疾病はもとより、疎外感などの社会的病理を防ぐ特効薬としてとらえている。アメリカ心臓病学会においては、アメリカ人の最大死亡原因である心臓疾患を防ぐため「スタート、ウォーキング」というキャンペーンを繰り広げるなど、ウォーキングに強い関心を寄せている。

韓国もまた、2007年に済州オルレギル（済州島に設

けられた歩く観光コース）が完成したのを機に、ウォーキングへの関心が高まっている。近年は、年間約300ものウォーキング大会が開催されており、インターネットで検索しただけでも、ウォーキング同好会の数は500グループを超えている。また、書店に行けば、数え切れないほどのウォーキング関連書籍が並ぶほか、韓国の全国各地では、新しいウォーキングロードを作るために、地方自治体や民間団体が活発な取り組みを行っている。

世界のトレイルの現況

1940年にイギリスを筆頭に開発されたトレイルは、散策、ウォーキングツアーなど、歩くことを楽しむために作られるものだったが、エコロジーとウェルビーイングへの関心が高まるにつれ、自然を守り、健康を維持するためにトレイルを造成する国が増えてきた。このようなトレンドに合わせ、2010年には、世界各国でさらに発展したトレイルをつくり、観光産業を





活性化させようと、「ワールドトレイルネットワーク」が創設された。ネットワークに参加している全世界18ヶ所のトレイルは、毎年カンファランスを行いながら、ワールドグリーン観光産業の発展と、世界のトレイル開発を推進している。

智異山トレイル(韓国) 南原・求礼・河東・山清・咸陽など、5つの市・郡と約100の村を、円を描くようにつないだ800里(約3100km)の道。智異山の麓に位置しているため、自然の素晴らしい風景が堪能できる。途中、小さな村々に立ち寄ることをおすすめ。

九州オルレ(日本) オルレとは韓国済州島の方言で「家に帰る細い道」。九州観光推進機構と済州オルレ協会が協定を結んで作られた、九州の自然と温泉が満喫できるトレイルだ。九州オルレは、漁村と島の風景が楽しめる熊本県の維和島コース、海と菜の花の調和が美しい鹿児島県の指宿コース、大分県の奥豊後コースなど、佐賀、大分、熊本、鹿児島県の4県に各1コースずつあり、お城や農村風景を楽しみながら歩くことができる。

メシラウトレイル(マレーシア) コタキナバルに位置する東アジア最高峰のキナバル山頂上までの道。サミットトレイルに比べると、道が険しく時間もかかるが、様々な植物や景観が楽しめるため、多くの旅行者が訪れる。キナバル山は動植物の宝庫で、2000年にはユネスコ世界自然遺産にも登録された。

トレイルと観光産業

トレイルは、海岸や砂漠、山、村などつながっており、自然、歴史、文化にふれることができる。また、そこで暮らす人々の日常を垣間見ることのできるため、トレイルを訪れる旅行者は年々増えている。今後、さらに観光客が増加していけば、地域経済の活性化も期待できるだろう。

トレイルが観光産業を促進させる事例として、韓国のウォーキングブームの火付け役になった、済州オルレ(ウォーキングコース)を挙げることができるだろう。オルレ造成前は、団体旅行客が多かった済州島だが、現在は、個人旅行客が増え、ゲストハウスに対する認識も高まった。また、在来市場の売り上げが17%以上増加、バスの利用客においては400%以上も増加し、赤字続きだった市外バスターミナルが黒字に転化するなどの経済効果を生んだ。このように、観光産業だけでなく、地域経済にも影響をもたらした済州オルレは、済州旅行文化を新たに創造したという点で評価されている。



トレイルの進むべき道

トレイル開発には、保存に対する意識が必要だ。というのは、トレイル観光はその地域の自然や住民の暮らしに触れてこそ成り立つため、その道が持つ価値をきちんと把握し、維持していかなければならないからだ。

トレイル発展の方向性を示す代表的なものにエコツアーがある。エコツアーとは、「環境を保存し、地域住民の暮らしの質向上に寄与する責任ある観光」を意味し、観光産業においては、近年著しい成長を上げている。エコツアーの原則には、環境に及ぼす影

響を最小限にとどめ、その地域の政治的・環境的・社会的風土を考慮した旅行を提示し、観光客と地域住民の双方にとって素晴らしい体験となることなどがあるため、一般的な観光とは異なった運営が必要になってくる。よって、トレイルをきちんと計画、管理していけるかどうかは、エコツアーの質をも左右するといえるだろう。そういった意味では、トレイルの正しい保護が、今後のトレイル観光産業発展の重要ポイントといえるだろう。

Reference
World Trail Network www.worldtrail.org
Sportnest www.sportnest.kr





広州 (中国)

TPO Travel Trade 2012 - CHINA が開催

2月29日から3月4日までの5日間、中国の広東省広州市にて、アジア太平洋都市観光機構(以下、TPO)の中国海外共同マーケティングイベント「TPO Travel Trade 2012 - CHINA」が開催され、韓国からはTPOの会員都市である6都市(釜山、群山、慶州、仁川、益山、全州)が参加した。3月2日に、広州市旅遊局会議室で開かれたTPO観光交易商談会では、韓国の各都市が、観光資源の紹介や旅行会社の観光商品開発と集客活動に必要な支援事項の提示など、中国観光客を誘致するための活動を展開した。これには、広東CITSや広之旅旅行社などの中国広東地域主要旅行関係者や、マスコミ関係者、広州市旅遊局李志新局長、肇慶市関係者など、約60名が参加し、大きな反響を呼んだ。

また、今回のイベント期間中、広州国際観光展(GITF)に設けられたTPO参加都市共同ブースがGITFベストサポーター賞を受賞し、現地の注目を集めた。

TPOはここ4年間、広東CITSや広之旅旅行社などの中国広東地域の旅行会社各社と協力しながら、中国海外共同マーケティングを通じて、会員都市連携商品を開発したり、中国観光客を誘致したりするなどの成果を上げている。



第20回TPO運営委員会が中国の広州市にて開催

去る2012年3月28日から30日までの3日間、中国広州市で、第20回運営委員会が開催された。今回の運営委員会には、広州(中国)、三亜(中国)、釜山(韓国)、大田(韓国)、鹿児島(日本)、ホーチミン(ベトナム)、イポー(マレーシア)、ウラジオストク(ロシア)、台南(台湾)、コタキナバル(マレーシア)の10都市から約45名が参加した。3月29日に開催された会議で、台南市(台湾)とコタキナバル(マレーシア)の新規会員加入と、TPO事務局が提案した2012年度予算案修正、TPOフレンドシップイベント指定およびTPOフレンドシップパーク造成案が承認された。次期第21回運営委員会は今年の9月、第5回TPOフォーラム期間中に、マレーシアのペナンで開催される予定だ。



益山 (韓国)

TPO韓国会員都市の2012年上半期地域会議が開催



去る2月23日~24日、全羅北道益山市で、TPO韓国会員都市の2012年上半期地域会議が開催された。今回の会議には釜山、全州、大田、光州、安東、慶州、榮州、江陵、益山、春川、南海、昌原、巨済、扶余と釜山中区の計15会員都市が参加した。23日に開かれた会議では、TPO事務局のチュ・ファンミョン事務総長が、2011年度TPO活動報告および2012年TPO活動計画について発表したほか、TPO会員都市相互間の観光産業発展のために、会員のTPO活動への積極的参加を呼びかけた。続いて、各会員都市による今年計画している主な活動についての紹介と、この日、参加していた益山市のユ・ギサン副市長による益山市の歴史や文化についての発表が行われた。また、24日は、益山市文化観光課のチェ・インギョン実務官による益山市の文化観光資源についての説明があったほか、会員都市代表者による益山市の観光資源と観光施設の視察も行われた。2012年韓国会員都市の下半期地域会議は、10月に大田市での開催が予定されており、日本と中国の会員都市を対象にした地域会議も開催予定だ。

ペナン (マレーシア)

TPO事務局が第5回TPOフォーラム開催協議のためにペナン市を訪問

去る3月7日~9日、TPO事務局のパク・スンジェ事務次長とイ・ソジョン企画チーム長は、9月に開催される第5回TPOフォーラムに先立ち、開催準備協議および現地視察のためにマレーシアのペナンを訪れた。TPO事務局一行は、パタヒヤビンティスマイル (Ar. Patahiyah binti Ismail) ペナン市長およびペナン市関係者と会談し、第5回TPOフォーラムを9月17日から7日までの20日間、マレーシアはペナンのラサヤンリゾート&スパにて開催することを暫定合意した。また、ペナン市は、フォーラム開催を成功させるために全面的な支援と様々なプログラム開発を約束した。第5回TPOフォーラムについての詳細は、確定され次第、公示される予定だ。



中国 TPO事務局が中国国際青年交流センターと甘肅省旅遊局を訪問

去る4月11日から4月14日までの4日間、TPO事務局のチュ・ファンミョン事務総長とパク・スンジェ事務次長は、中国共青团(中華青年連合会)中国国際青年交流センターの招請で、中国の北京市と甘肅省蘭州市を訪問した。今回の訪問は、TPO共同事業である学生旅行交換事業(STEP)を活性化するために、中国政府の青少年交流核心部署である中国国際青年交流センターとの交流協定を締結するほか、TPO民間会員の釜山観光高等学校と中国一の名門職業学校である北京昌平職業学校との教育機関交流支援を目的としたものだ。また、中国西北部のTPO会員都市拡張のために、甘肅省旅遊局を訪問し、TPO機構の紹介と共同事業の広報、中国西北地域都市のTPO参加協力を要請した。中国共青团は、胡錦濤中国国家主席と温家宝総理を輩出した中国名門エリートグループとして知られている。TPOとは、2010年の釜山世界花火祭りに共に参加して以降、友好的な関係が続いており、今後は、STEP事業および文化観光交流事業に相互協力していく計画だ。また、もうひとつの訪問地である甘肅省は、中国シルクロードの出発地であり、中国古代歴史文化の宝庫として知られる地域だ。また、特殊な地形からなる美しい自然観光資源を保有する世界歴史文化観光地でもある。甘肅省は今後、韓国の主要都市をはじめとする東北アジア地域で、甘肅省観光資源広報説明会を開催する予定だ。



宮崎 (日本)

TPO事務総長が日本の宮崎市を訪問

去る2月21日~22日、TPO事務局のチュ・ファンミョン事務総長、ユン・ヨンスマーケティングチーム長、アルムT&Cのコン・ソク代表取締役が、TPO会員都市である宮崎市を訪問した。TPO事務局一行は、21日に宮崎市役所で戸敷正宮崎市長と会談し、TPO活動とTPO旅行会社ネットワーク事業のモデル事業として検討中の釜山-宮崎間のチャーター便運航について、宮崎市の積極的な支援と協力を要請した。市長との会談後に開催された釜山-宮崎路線チャーター機事業関係者会議では、宮崎市(観光課、企画政策課)、宮崎観光協会、宮崎県(観光推進課、総合交通課)、宮崎観光コンベンション協会の関係者が参加し、事業推進関連の様々な懸案事項について議論した。また、22日には宮崎に本社を置く航空会社、ソラシドエアを訪問し、釜山-宮崎路線チャーター機事業参加を打診した。現在、TPOは釜山-宮崎路線のチャーター機運航に向けて、日本側の協力会社をあたっていているところだ。





Dato' Roshidi Bin Hashim Mayor of Ipoh, Malaysia

「ペラ州訪問の年」の今年、州都イポー市では、旅行者を誘致しようと、イポー国際マラソンや国際ユース熱帯雨林探検など、様々なイベントの開催を予定している。そこで、Dato' Roshidi Bin Hashimイポー市長に、観光都市イポーのビジョンについて、お話を伺った。

編集 キム・スジン

まずは、イポー市についてご紹介ください。

人口約72万人、面積643km²のイポー市は、マレー半島のペナンとクアラルンプールの間に位置するマレーシアの主要都市です。以前は世界最大の錫の生産地だったため、「錫で作られた都市」と呼ばれていましたが、1970年代、錫の価格が急落するとともに、都市の発展も中断してしまいました。しかし、州政府や都市行政担当者の努力により、再び経済は活性化し、行政及びサービス、商業、産業の中心都市として躍進してきました。今なお、成長し続けているイポー市は、莫大な自然資源を生かしたエコツアー開発を行っており、ペラ州きっての観光地として、その地位を確固たるものになっています。

観光地、イポーの最大の魅力は何ですか。

イポーの最大の見どころは、石灰岩の岩山に囲まれた美しい自然の風景です。岩山の丘には、2億5千万年から3億万年の歳月をかけて自然形成された洞窟があり、その雄大さを見る者を魅了してやみません。石灰岩の洞窟観光地として有名なところに、グアテンプルン、ブンカック洞窟、サンボトン寺院、ペラトン寺院、ケロットン寺院、グアテムブン、グヌラ公園、ウォーターパークのロストワールドオブタムブンなどがあります。中でも、特におすすめしたいのは、バンジャラン温泉です。息をのむ美しさなので、ぜひ訪れていただきたいです。

イポーから車で約2時間の距離にあるペラ州北部地域には、1億3千万年の歴史を誇る王立ベルム森林保護区があります。手付かずの野生植物園で、エキゾチックな雰囲気が漂っています。また観光地ではありませんが、イポー市は、マレー人、中国人、インド人、シーク教徒、先住民族のオラン・アスリなど、多様な民族で構成された多文化共同体です。このような側面もイポー市の魅力といえるのではないのでしょうか。



おすすめの伝統料理とお祭りを教えてください。

イポーに来たらぜひ食べていただきたいのが、レンドントック(牛肉のココナッツ煮込み)、ピーンズプラウトチキン(ゆで鶏とモヤシ入りの麺料理)、カチャンプティ(キャベツと肉の料理)などです。イポーにはマレー人、中国人、インド人など、多民族が暮らしているので、様々な食材があり、多彩な料理を楽しむことができます。また、イポーはホワイトコーヒーが誕生した町でもあるのです。このほか、メンレムピーナッツや、柑橘類の中で最も大きいといわれているポメロという果物もイポーの特産物です。お祭りに関しては、ラマダン(断食月)の終わりを知らせるイスラム教の祭り「ハリラヤ・アイディルフィットウリ」と、中国の旧正月を祝う「新年快樂」、光の祭典という意味のヒンドゥー教の祭り「ディンパバリ」のイポー3大祭りが有名です。

2012年は「ペラ州訪問の年」ですが、イポー市ではどのようなイベントの開催が予定されていますか？

「ペラ州訪問の年」である今年、イポー市では、

イポー国際マラソン大会、国際青年熱帯雨林探検、ペラエコ観光のFAMツアー(業界関係者を対象にした現地訪問ツアー)の3つの国際イベントを含めた12の行事が予定されています。ペラエコ観光FAMツアーは、TPOの協力で2012年9月10日から16日まで開催する予定です。イポー国際マラソン大会は、毎年7月の第一日曜日に開催しており、今年は7月1日に行われます。参加はホームページ(www.mbi.gov.my)にて、受け付けています。

第20回TPO運営委員会で、イポー市が提案した「国際エコ観光のFAMツアー」が、TPO友好増進事業の一つに承認されました。イポー市がFAMツアーを計画した理由をお聞かせ下さい。また、イポー市がエコ観光を行う意義は何でしょうか。

イポー市には、熱帯雨林、石灰岩の岩山、マンダローブ湿地帯、鳥類保護区などがあるため、多様なエコツアープログラムを組むことが可能です。私たちはこのような自然資源を、TPO会員都市と共有したいと考えています。自然を破壊する開発ではなく、自然を保護、保存していきながら、イポー市はもとよりペラ州をエコ観光の中心地にしていきたいと考えているのです。素晴らしいエコツアーができる観光地として発展していく所存です。どうぞご期待ください。

最期に、観光都市イポーの今後のビジョンをお聞かせください。

イポーは首都クアラルンプールに比べると、外国人観光客には、まだまだ知られていない街です。今後、多くの観光客に、イポーの美しい風景やおいしい料理、歴史、自然、ペラ州のエコツアーを体験していただくことを目標に、まい進していきたいと思っています。

ロマンと冒険の都市、イポー

ブーゲンビリアが咲き乱れるマレーシアの古都、イポー。錫産業で栄えていた頃の威勢はないものの、マレー・中国・インド系の民族が共存するこの街には、多様な都市の風景と文化があり、次の目的地への通過点にはあまりにも惜しい魅力などところだ。石灰岩地形が作り出した美しい自然や神秘的な洞窟、グルメ、高級ゴルフリゾート、インターナショナルスクール、旧市街地、大型ショッピングモールなど、見どころが多く、未知の世界を冒険したいトラベラーには打ってつけの旅行先だ。ホームページ www.peraktourism.com